コミュニケーション・チェック解説

◎ストレスマネジメント

a □ ↓：0に向けて	b □ ↑：5（満点）になるように！

a. □ ストレス行動 ： 日常のストレス度合い

b. □ ストレスマネジメント ： 犬の欲求を満たしているか？

◎犬の性質

c～f □	0～4：OK！	5～9：注意！	10～：！！

c. □ 社会化不足（ビビリ） ： 社会の様々なものを受け入れることができるか？

d. □ 安全な関係 ： お互いが安心できる存在か？

e. □ 愛着（不安） ： 飼主への依存度

f. □ 行動の抑制 ・身体的抑制 ： 身体を触らせるか、拘束を受け入れるか？

・自己抑制 ： やりたいことを制止されることを受け入れられるか？

◎資源と管理のバランス （お互いの気持ちを尊重する）

□ スペース の管理 【g ＜ g’ 且つ 差『2』以上が理想】

□ g ＜ □ g’

g. 犬の反応 ： 犬が「スペース」を守る度合い

g’. 人の対応 ： 飼主の「スペース」の管理度合い

□ 物 の管理 【h ＜ h’ 且つ 差『2』以上が理想】

□ h ＜ □ h’

h. 犬の反応 ： 犬が「物」を守る度合い

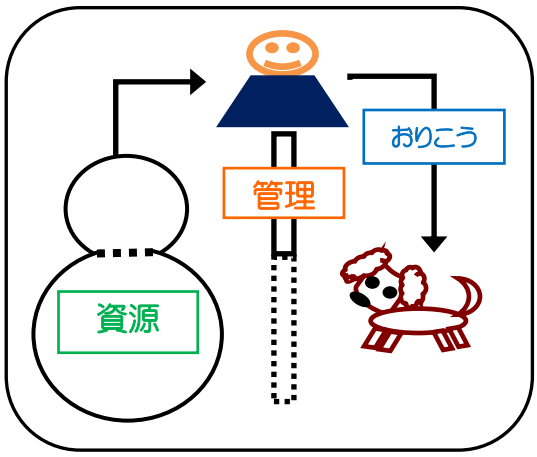
h’. 人の対応 ： 飼主の「物」の管理度合い

□ **飼主の関心（資源の管理者）** 【i＜ i’ 且つ 差『2』以上が理想】

□ i ＜ □ i’

i. 犬の反応 ： 犬の「わがまま」度合い

i’. 人の対応 ： 飼主の「関心の管理」度合い



資源 ：犬にとって生きていく上で重要なことやもの

管理 ：自由に得られない状況

ルールを守ること（おりこうな時や言うこと

を聞いた時）で資源が得られる

犬を尊重 ・ 飼主を尊重		安心	
○	○	○	**おりこう**
○	×	△	**わがまま**
―	○	○/×	**怖い**
―	×	×	**他人**

j □ 0：OK！	1～2：注意！	3：要注意！	4～5：！！

j. □ 咬みの抑制 ： 咬む度合い